

毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

議会だより

発行/毛呂山町議会
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBRY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



6月の定例会

新しい議会構成	2P
専決処分、契約の締結	3P
補正予算、諮問、審議結果	4P
一般質問	5～11P
人事、議会の動き	12P

(ペタンク大会)

平成28年8月1日発行

第 93 号

93

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

6月議会

6月定例議会が5月31日から6月7日まで8日間の日程で開かれ、補正予算2件、専決処分の承認4件、工事請負契約2件〔毛呂山中大規模改造、毛呂山小体育館大規模改造〕、諮問1件、報告2件の合計11件が上程され慎重な審議が行われました。なお、5月31日には正副議長選挙が行われ、議長に長瀬 衛議員〔7期〕、副議長に千葉 三津子議員〔2期〕が選出され、他に、議会構成人事も行いました。一般質問は13人の議員が登壇し、活発な質問が展開されました。



議長 長瀬 衛

この度、堀江前議長のあとを引き継ぎ議長に就任いたしました。宜しくお願いいたします。

超少子高齢社会に突入している中、若者や高齢者の貧困化など厳しい課題が山積しており、毛呂山町も決して例外ではありません。

また、政府が打ち出した地方創生の理念は、自治体の自立です。正に、町の総力が試されるものです。執行部は勿論、議会も現状をしっかりと認識した上で未来を見据えた議論の中で結論を出していく必要があります。

町民皆様の代表として議会が果たすべき役割は重大です。もとより浅学非才ではありますが、公正な職務の遂行に努めてまいります。



副議長 千葉 三津子

6月定例議会におきまして、議員各位のご推挙により副議長の要職に就くことになりました。

もとより浅学非才の私ではございますが職責の重さを強く自覚し、開かれた議会づくりに誠心誠意努めて参りたいと存じます。

町民の皆様の温かいご指導とご支援ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

議長・副議長の選挙結果

議長選挙

○長瀬 衛・・・9票
高橋 達夫・・・5票

副議長選挙

○千葉三津子・・・9票
弓田 茂樹・・・5票

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教常任委員会	弓田 茂樹	荒木かおる	澤田 巖 岡野 勉 堀江 快治 村田忠次郎 高橋 達夫
生活福祉常任委員会	佐藤 秀樹	小峰 明雄	下田 泰章 牧瀬 明衛 長瀬 衛 平野 隆 千葉三津子
予算決算常任委員会	小峰 明雄	荒木かおる	下田 泰章 澤田 巖 弓田 茂樹 千葉三津子 高橋 達夫 平野 隆 牧瀬 明 佐藤 秀樹 村田忠次郎 堀江 快治
議会運営委員会	高橋 達夫	村田忠次郎	下田 泰章 佐藤 秀樹 小峰 明雄 弓田 茂樹 千葉三津子
議会だより編集委員会	弓田 茂樹	荒木かおる	下田 泰章 澤田 巖 平野 隆 牧瀬 明

新しい議会構成

専決処分

議案 第30号
毛呂山町税条例等の一部を改正する条例
(賛成多数承認)

要旨

地方税法等の一部が改正され、これに伴い、毛呂山町税条例等の一部を改正する必要がある、**※**主な改正内容は固定資産税に係る**わがまち特例**の割合を定めたもの。

議案 第31号
毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する条例
(賛成多数承認)

要旨

地方税法等の一部が改正され、これに伴い、毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する必要がある、**※**主な改正内容は都市計画税に係る**わがまち特例**の割合を定めたもの。

議案 第32号
毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
(全員賛成承認)

要旨

地方税法等の一部が改正され、これに伴い、毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する必要がある、主な改正内容は国民健康保険税の基礎課税等に係る課税限度額の引き上げ及び軽減判定所得金額の引き上げを定めたもの。

議案 第33号
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成承認)

要旨

行政不服法の一部が改正され、これに伴い、行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正するもの。主な改正内容は、経過処置を明確化したもの。

契約の締結

議案 第36号
毛呂山中学校大規模改造工事(2期工事) 請負契約
(全員賛成可決)

【請負金額】

3億9917万円

【請負業者】

さいたま市浦和区

和光建設株式会社



毛呂山中学校

議案 第37号
毛呂山小学校体育館大規模改造工事請負契約
(全員賛成可決)

【請負金額】

1億4390万円

【請負業者】

川越市神明町

株式会社 シオノ工業



毛呂山小学校体育館

※わがまち特例とは

地方税の特例措置について国が一律に定めていた内容を、地方自治体が自主的に判断し、条例で決定できるようにする仕組み。

平成28年度補正予算

一般会計 第1号

歳入歳出それぞれ1921万6千円を追加し、予算総額を101億6721万6千円としました。

◇内容◇

国の地方創生加速化交付金の二次募集に伴うもの。

○児童福祉総務費

221万6千円

・英語ふれあい事業業務委託料

○観光費 1700万円

・桂木ゆず調査研究業務委託料

・桂木ゆず成分・栄養分析等業務委託料

・桂木ゆずブランド協議会補助金 (全員賛成可決)



一般会計 第2号

歳入歳出それぞれ130万円を追加し、予算総額を101億6851万6千円としました。

◇内容◇

埼玉県消防操法大会出場(毛呂山消防団第三分団)に伴うもの。

○非常備消防費 130万円

・西入間広域消防組合負担金 (全員賛成可決)

諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員古賀征一氏の任期満了に伴い、新たに市川一正氏を推薦するもの。

(全員賛成答申適任)

議案の審議結果(6月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議 案	議 員 名													審 議 結 果	
	下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	弓田 茂樹	佐藤 秀樹	荒木 かつお	千葉 三津子	村田 忠次郎	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	長瀬 衛		堀江 快治
30	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	承認
31	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	承認
32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	承認
33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	承認
34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	可決
35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	可決
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	可決
37	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	可決
諮問1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	答申適任

いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

質問議員と質問事項

- 高橋 達夫議員** ①地方創生と総合戦略
②町の観光
③いきいき大学もろやま
- 平野 隆議員** ①防災
②教育問題
③農業
④井上町政の現状
- 小峰 明雄議員** ①教育・子育て環境の充実
②観光
③行政評価
- 牧瀬 明議員** ①国保
- 千葉三津子議員** ①子育て支援の取組み
②通学路の安全対策
③投票率向上の取組み
④高齢者の交通安全対策
- 弓田 茂樹議員** ①自治会の役割
②災害時の指揮系統
③企業誘致
- 下田 泰章議員** ①災害協定
②防災無線デジタル化
③空き家対策
④企業誘致
- 佐藤 秀樹議員** ①地方創生の取組み
②条例等の見直し
- 荒木かおる議員** ①女性活躍推進法
②子どもの貧困
③防災
- 澤田 巖議員** ①今後の町の財政運営
②災害時の備蓄品等の状況
③防災行政無線デジタル化事業
- 岡野 勉議員** ①防災行政無線と防災ラジオ
②2学期制の検証
- 村田忠次郎議員** ①山根荘の安全便利な平地への移転
②農業の発展
- 長瀬 衛議員** ①総合戦略への具体的施策
②駅周辺地区の安心安全と美観

※内容については、各人の原稿を質問順で掲載しています。質問順は抽選により決定されます。

鎌北湖第2駐車場トイレの改修は



高橋 達夫 議員

揚水ポンプの故障が毎年生じておりました。原因は日陰で水路

に面し、非常に低温地の場所であると考えられる。こうした状況から今後現在のトイレの改修か、新たな場所の選定及び財源の確保等広角的に検討したいと考えている。

問 町の観光計画では町長は

「またこの町に來たい」と思える

る施策を継続的に推進していくと定め、先ほど課長は「おもてなしの心を持って来訪者が満足するような魅力づくりに取り組み」と答弁しているが、今の状況をそのまま放って置くのはどう言う事か。緊急の対応策を聞きたい。

答 応急の対策として現在の場所に仮設トイレの設置等を考えている。今後、最適と思える場所に新設する準備を進めていく。コンパクトシティについて

問 先月の日本経済新聞のコラム「コンパクトシティ、自治体の皮算用、地価上昇で税収増期

待」の記事中に埼玉県毛呂山町は策定中の立地計画の中で「20年後に公示価格を10%以上、上昇させる」目標を掲げたと書いてあったがこれは事実か。

答 現在27年、28年で都市計画マスタープランを改定中である。その中の市街化区域の立地適正化計画で定めた目標値である。

問 市街化区域内のどこか。市街化区域全体である。市街化区域全体の固定資産税が上がるのか。納得できないので次回質問する。

問 鎌北湖第2駐車場トイレは今年の冬の凍結により、今も使えない状況にある。その改修について質問します。

答 質問のトイレは冬期の凍結による配管の破損や水路からの



現在も使用禁止中の鎌北湖第2駐車場トイレ

最新版ハザードマップの作成予定はあるのか！



平野 隆 議員

問 毛呂山周辺の広域ハザードマップの作成予定は。

答 現在予定はないが、検討していく。

要望 ハザードマップは、広域

問 ハザードマップ作成予定は。本町では、地域防災計画を平成29年度に全体的に見直すことを予定しており、この見直しに併せて新たなハザードマップの作成も考えてまいりたい。

答 のものを作成すべきと私は思う。学校教育でAEDなどの救命法の指導、訓練が必要と思うが、町の取り組みについて伺う。

問 活用した救命法の取り組みについては毎年教職員を対象に、消防組合の職員を指導者として、体育の授業中を想定して研修会を行っている。中学校では、保健体育の授業で中学2年生を対象に同様の講習会を実施し、自助、共助の力を育成している。教育問題について

答 今現在の登校困難児童生徒の実態を伺う。
問 4月現在、登校困難児童生徒は減少傾向にある。
問 町として支援している新たな取り組みは。
答 教育センター職員が学校に



リニューアルが期待されるハザードマップ

毛呂小・毛呂中の大規模改造工事は安全対策と授業への配慮は



小峰 明雄 議員

問 プランのねらいに沿った、教育の推進を研究してまいります。

答 子どもたちの発達段階において、社会的自立と社会参画の力を育む教育、ご見解は。

問 「次世代の学校・地域」創生プランの取り組み施策で、特に地域と学校の連携・協働の推進に向けた改革、ご見解は。

答 公職選挙法等に充分配慮し、発達段階に応じた教育を進める。

問 教育活動を充実させ、国や県の動向を注視しながら、創生

答 毛呂小・毛呂中の大規模改造工事、児童・生徒への安全対策と授業への配慮、ご見解は。

問 夏季休業期間を増やして工事を実施。騒音や粉塵が発生しますが、極力夏季休業に実施します。毛呂小プール授業への対応。
答 毛呂小プール授業への対応。警備員を配置して対応する。
問 夏季休業期間内に工事を完了予定。学習への影響は少ない。
問 町のホームページ、子育て支援のページ等の活用は。
答 必要な情報入手できるように、情報提供している。

問 何度か一般質問しました。総合公園、季節の彩りを感じていただける拠点としての整備は。
答 プール跡地を利用した、花壇の栽培は、今後、老朽化施設の撤去等を見据え検討。
問 鎌北湖第2トイレは、利用できない。観光地の公衆トイレは、観光地の印象を左右する。鎌北湖第2駐車場に公衆トイレの新設を。
答 早急に検討したい。
問 ハイキング道と公衆トイレの現状・課題は。
答 ハイカーの皆さんの立場にたつて、整備を検討。
問 ゆずっ子元気体操を、広める取り組みは。
答 地域で実施いただける働きかけをして参りたい。



学校は、一体化した教育空間

自治会の脱会者対策！



弓田 茂樹 議員

るいは、仕事や子育てで忙しいため自治会活動に参加できないなどの理由であると推察。

問 昨今、各自治会において、会員脱会が増加傾向にあると聞くがその原因をどのように捉えておられるか。

答 自治会の役員が回つてきても受け持つことが出来ない。あ

問 そのような中、各自治会において、「脱会者にはごみ集積所の使用はさせない」とした場合、その脱会者のごみ収集を町は「戸別収集」できるのか。

答 ごみ集積所は、各自治会の申請により設置し、その管理・

運営方法は各自治会に委ねられています。脱会者の方のごみ収集については、その地域の実情にあった管理・運営の中で受け入れて頂きたいと思っています。また、戸別収集は行っておりません。各自治会において、すべての方が集積所を利用できるようにお願いしております。

問 各自治会も脱会者を防ごうと必死であります。自治会役員の人材不足というのであれば、町が望む自治会運営の役割を「民間委託」としてみては。

答 委託すべき内容や、財源確保の問題等があるため、今後、検討してまいります。

問 各自治会も脱会者を防ごうと必死であります。自治会役員の人材不足というのであれば、町が望む自治会運営の役割を「民間委託」としてみては。

答 委託すべき内容や、財源確保の問題等があるため、今後、

問 南部地区企業誘致について、進出間口を広げるため、商業系の追加を進めていると思うが、現状経過は。

答 都市計画審議会へ現在までの経過報告を行った。今後、鋭意努力してゆく。

サインだけの協定書ではなく、日頃からの連携が大切！



下田 泰章 議員

災害協定について

問 4月16日に岩井地内で発生した建物火災の影響により、ゆづの里ケーブルテレビの光ケーブルが焼失しました。影響世帯数は約1500世帯に及び完全

答 今後は災害時以外の事故等

復旧には24時間を費やしました。町は災害時における緊急放送に関する協定をゆづの里ケーブルテレビと締結しております。これだけ多くの被害が発生した事故であり、協定を結んだ会社が困難な状況時に何故防災無線を使い住民に周知をしなかったのか。

問 消防無線デジタル化に伴い、消防団車両にも受信機が配備されました。車載型受信機の為、エンジンを常に作動していただければ情報は入りませんか。大規模な災害時には車両の燃料消費に大きな影響を及ぼすと思われ

答 各分団長に戸別受信機の配備も検討してまいります。

問 企業誘致について、圏央道の開通により、県の企業進出が増えている。今後、新たな企業誘致促進のためには、用地の確保も重要だが、坂戸西ICや県央鶴ヶ島ICなどからのアクセス道路の整備や町道の拡幅工事などが重要と思

答 川越坂戸毛呂山線が坂戸市境まで完成している。県施工であるため、本年も県に対し早期着手を要望する。



日頃から情報の共有を！



自治会の存在意義

地方創生に対する

町の取り組みは！



佐藤 秀樹 議員

地方創生の取り組み

問 国の地方創生に対する交付金の流れは、平成26年度に基礎交付として1400億円と上乗せ交付300億円、平成27年度は加速化交付金として1000

億円、そして平成28年度は新型交付金1000億円となつている。そこで当町としての地方創生に対する取り組み姿勢を今一度伺います。

答 基礎交付分として4363万9千円、上乗せ交付分としてタイプI桂木ゆずブランド化事業767万5千円、タイプIIホームページによるシティブロモ

ーション999万円獲得できなかった。また加速化交付金は内示が付かなかつた為、2次募集にエントリーしているところですが、近隣市町が内示を受けた加速化交付金ですが当町が内示を受けられなかつた原因は何か。

答 提出した内容が足りなかつたものと思います。

問 2次募集は必ず獲得してもらう事をお願いし、平成28年度予算に対しより良い政策を考えるにどの様に取り組むのか。

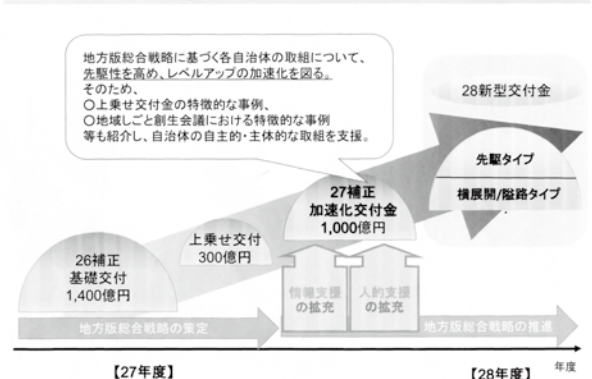
答 職員個々の資質向上や意識改革はもとより、先進地の取り組みや政策等に関するスキルアップが重要と考えています。

条例等の見直し

問 条例・規則・要綱などにおいて、現代社会にそぐわない事例も発生している様に見受けられる。町はどの様に管理しているのか。

答 町の例規が社会情勢に応じているか、各課と総務課と連携を取りながら、例規の制定改廃事務を進めております。今後も各事例において、所管課と先進事例などをよく研究し、必要な対応を講じてまいりたいと考えております。

地方創生加速化交付金の概要（イメージ）



地方創生加速化交付金の概要（イメージ）

制服の金額の違い

改善が必要ではないか



荒木 かおる 議員

TAの考えで定めたもの。

問 制服の金額についてはどのような違いがあるのか伺います。

答 毛呂山中学校の男子4万3178円、女子4万8794円、川角中学校の男子3万9582円、女子3万8664円です。

問 川角中学校の制服は私が着用していた40年前と変更は無いが毛呂山中学校とのデザインの違いについて伺います。

答 それぞれの伝統や校風に基づいてその時の校長、教諭、P

答 金額の違いはあるが、学校、PTAの総意に基づいて決めているのでご理解頂きたい。

問 近年、数万円もするランドセルですが、新入生はランドセルという決まりはあるのか。

答 決まりはない。

問 京都市ではランドセルではなくリュックサック型のカバンで通学している地域があるが本町ではいかがか。

答 京都市の事例は考え、研究させていただきたい。

問 金額の違いはあるが、学校、PTAの総意に基づいて決めているのでご理解頂きたい。

問 近年、数万円もするランドセルですが、新入生はランドセルという決まりはあるのか。

答 決まりはない。

問 京都市ではランドセルではなくリュックサック型のカバンで通学している地域があるが本町ではいかがか。

答 京都市の事例は考え、研究させていただきたい。

問 通う学校によつて制服の金額に違いがあり、これは改善すべきではないか。

答 一年生で購入する算数セット等、一時期しか使用しない教材を学校で貸し出しするの

問 現在庁舎に備蓄は無い。職員が寝泊まりすることも考え、備蓄等、整備を進める。

問 現在庁舎に備蓄は無い。職員が寝泊まりすることも考え、備蓄等、整備を進める。



制服の金額の統一性を望む！

大規模災害を想定した備蓄を！

澤田 巖 議員



大規模災害時の備蓄状況

問 熊本大分大地震のような災害が起こった場合、本町の現在の備蓄状況は。

答 アルファ米・乾パン・毛布・寝袋・簡易トイレなどをピーク

時避難人口を想定して備蓄している。

問 避難する町民には乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層の方や食物アレルギー体質の方もいる。対応した備蓄食物なのか。

答 粉ミルク・哺乳瓶は備蓄しており、特定原材料7品目とアルファ米を備蓄している。この

米は水やお湯の量を調整し、お粥やおじやにもなるので食べやすいものである。

問 町が指定している避難所の耐震性・躯体の耐震性基準はクリアしているか。

答 町内の小中学校と総合公園・私立中高等学校と旧毛呂山高校跡地があるが旧毛呂山高校だけが耐震性基準をクリアしていない。

今後の町の財政運営について

問 社会福祉関係費や扶助費等は毎年のように膨張する一方、支え手である労働人口が減少していく超高齢化社会に突入して

いる日本。今後税収減少が予想されるが自主財源の確保は。

答 自主財源の柱である町税の徴収率の向上と、ふるさと納税の強化、雇用創出のためにも企業誘致を継続していく。

問 自主財源が厳しい本町、歳出削減案として何を予定しているのか。

答 民間委託の拡大や既存事業の抜本的見直し、老朽化した公共施設についての延命化、人口減少社会の中での公共施設の複合化等を予定しており、歳出削減を進めていく予定である。

新3学期制を保護者・町民に説明、合意が必要です！

岡野 勉 議員



2学期制検証委員会のメンバー及び、傍聴の公開、毛呂山町総合教育会議を含めた今後のスケジュール等お聞きする。

問 校長会代表3名、PTAの代表3名、それから保育園代表、

幼稚園代表、学童保育の代表が各1名、合計9名。この会議は教育委員会の内部会議であるため公開はしていません。

問 検証委員会のメンバーです。現場の教員がいま

せん。また、3学期制に寄り添い、検証・実

施すべきです。「非公開」では町民の関心は後退する。

問 今年2月の保護者アンケートと同時に教職員も実施、書かれた意見を尊重します。また、検証委員会ではアンケートの内容作成など、十分な議論を保障するため非公開としました。

問 「現場の教員がいらない中」どう議論、検証するのだろうか。現在、町・教育委員会の押し進める新3学期制は、あまりに町・教育委員会の意向が先行している。保護者・町民が「望む」

3学期制に寄り添い、検証・実

トの閲覧を要望する。

夏休みは8月23日まで！

新3学期制では夏休みが8月23日で終え、2学期が8月24日から始まる。これは、大きな不安材料だ。

毛呂山の教育を考えた時2つの中学校区で、全町民を対象に「説明会・意見交換会」を開催して頂きたい。

答 説明会は考えておりませんが、アンケートの閲覧は検討します。



保護者・生徒の望む、新3学期制へ



普段から備蓄の準備を！

山根荘移転の早期実現を！



村田 忠次郎 議員

交流できる施設を考えている。

問 移転への進捗状況を伺う。

答 山根荘の今後の在り方を関係各課と検討中。今年夏ごろには方向を決めていきたい。

山根荘の安全便利な平地への移転について

問 新施設についてのビジョンを伺う。

答 山根荘の移転は公約。町の中心部に高齢者から子供までが

能な限り建設移転を早めてほしいと思うが如何か。

答 東京オリンピックの關係で建築資材の高騰が予想される。経費を抑えたい。

問 土地の購入からでも始めるべきと思うが如何か。

答 予定地の選定等も慎重に行います。

農業の発展について(桂木ゆず)

問 昨年度は駅や電車内の広告等、桂木ゆずの宣伝に力を入れていたが、今年度の支援策及びゆず生産を税収増に繋げるための町の考えを伺う。

答 交付金を活用して生産地域の増加に努め、生ゆずの生産・出荷だけでなく商品開発や販売においても、城西大学や女子栄養大学、桂木ブランド協議会、ゆず部会と連携し、町主導により進めていきます。

問 毛呂山町農産物加工研修センターにおいて、現在の活動を基盤に女性の力やアイデアを活かし商品化に向けた研究が出来るか。

答 地方創生交付金を活用し、床の修繕、ゆず絞りの購入、商品化研究、販路開発等に研究努力中です。

ユズ振興策と地方創生交付金は別物！



長瀬 衛 議員

ように開くのか、町の総合力と知恵が問われている。ユズ関係

電車公告費767万円等の先行型対象事業はどのようなプロセスで決めたのか。

答 総合戦略に従い、企画財政課と担当課で協議した上で町長の

決裁で決定した。

問 今後、一億総活躍社会の実現に向け、3段目となる地方創

問 地方創生交付金制度は、縮む一方の日本社会にあつて、短期間に地方を創生しないと大変なことになるといふ政府の危機感の表れである。また、消滅都市を回避する為の突破口をどの

かに結びつくような効果の発現

生推進交付金が予定されている。条件として先駆性、自立性などがある。自立性とは何か。

答 自立性とは事業を進めていく上で「稼ぐ力」が発揮され、将来的には行政からの補助金を頼らず、民間資金を活用して自立していくことである。

問 越生町は町の基幹産業に1億4千万円、鳩山町では、コンパクトシティ構想に8千万円と将来を考へて積み重ねてきた事業を対象にしている。川角地区へのコンパクトビレッジ構想や市街地へのコンパクトシティ構

象に結びつくような効果の発現

が、高い対象事業はないのか。ユズの振興策と地方創生交付金は分けて考えるべきだ。

答 2町は生涯活躍の町として高齢者等の世代間交流事業で申請した。人口減少等を的確に捉えて申請する。

人への配慮が足りない

問 町づくりは人である。ここ何年も一部の課において課長が1年交代している。人への配慮が足りない。新副町長の決意は。

答 町職員の能力は高い。やる気をどう生かすか心掛けて努める。



消滅都市化をどう回避するのか



安全・利便・異年齢交流を重視した施設を

人事

人権擁護委員

人権擁護委員候補者の推薦についての諮問は、全員異議なく適任であるとの答申がされました。

市川 一正 氏

毛呂山町毛呂本郷

昭和29年3月生



議会の動き

- 5月24日 議会運営委員会
 27日 坂戸地区衛生組合議会臨時会
 31日 } 第2回(6月)議会定例会
)
 6月 7日 }
 5月31日 議会運営委員会
 全員協議会
 6月 1日 議会運営委員会
 16日 西入間広域消防組合議会臨時会
 27日 議会だより編集委員会
 28日 全員協議会
 7月 6日 議会だより編集委員会
 13日 議会だより編集委員会
 8月 1日 議会だより発行

次回定例会は9月です。

全員協議会

【5月31日】

執行部協議事項

- (1) 職員給与の見直しについて
- (2) 総合公園プールにおける花はす栽培の今後について
- (3) その他
- ① 土曜開庁について
- ② 毛呂山町健康マイレージ事業について

議会協議事項

- (1) 議会放映について
 - (2) 平和都市宣言について
 - (3) 毛呂山町議会委員会傍聴規則の制定及び毛呂山町議会傍聴規則の一部改正について
 - (4) その他
- 熊本地震災義援金について
 6月6日
 熊本県へ毛呂山町議会より(10万円)
- 【6月28日】
- (1) 花はす栽培事業について
 - (2) 議会放映について
 - (3) その他

6月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
5月31日(火)	1
6月 1日(水)	13
6月 2日(木)	22
6月 3日(金)	19
6月 6日(月)	16
6月 7日(火)	4

傍聴席



花はす栽培事業

あとがき

梅雨も明け本格的な夏が到来しました。

夏の暑さと同様に私たち議員も、議会の場で町民の声や町政に対する熱い思いを訴える事が、議員の責務だと思います。

毛呂山町議会では、現在議会ケーブルテレビ放映を検討しています。

議会だよりも今まで以上に、より見やすく・解りやすくをモットーに編集委員一同、努力と工夫を重ね進化して参りたいと思います。

より開かれた議会運営を目指すためにも、皆さんのご意見をどうぞよろしくお願い致します。「議会関心の町へ」
 (下田 泰章)

編集委員

委員長 弓田 茂樹
 副委員長 荒木かおる
 委員 下田 泰章

平野 隆
 澤田 巖
 牧瀬 明

アドバイザー
 (議長) 長瀬 衛